

所属	理学療法学科
氏名	森下寛司
職名	専任教員
資格・免許	理学療法士
最終学歴	神戸学院大学大学院 総合リハビリテーション学研究科 医療リハビリテーション学専攻 修士課程終了
所属学会等	公益社団法人 日本理学療法士協会 一般社団法人 兵庫県理学療法士会
業績	【学会発表・論文執筆等】 ・2016年 第56回 近畿理学療法学会「床面の不安定さがもたらす転倒高齢者の矩形重心動揺面積増加量による影響」-Panasonic社製デジタルミラーを使用した比較-（共同） ・2018年 第31回 回復期リハビリテーション病棟協会「重度栄養不良を呈した脳卒中患者の歩行獲得を目指した一例」（筆頭） ・2018年 第31回 回復期リハビリテーション病棟協会「右放線冠梗塞での限局的な障害により下肢の運動失調を認めた症例」（共同） ・2018年 第53回 日本理学療法学会「脳卒中回復期における補足運動野への高頻度rTMSが伸張反射亢進を軽減させる可能性」（共同） ・2019年 第54回 日本理学療法学会「低栄養下でのリハビリテーションの可能性」（筆頭） ・2020年 第55回 日本理学療法学会「高頻度rTMSと集中的理学療法を施した回復期脳卒中片麻痺患者」（共同） ・2020年 論文:転倒高齢者に対する運動イメージ能力改善の試み（共著） ・2021年 論文:「上肢ボタン押し課題における適応的学習能と転倒との関連性」-ロジスティクス回帰分析を用いて-（筆頭） ・2022年 第11回 日本脳神経HAL研究会「歩行速度向上を目的にHALとrTMSを併用した症例」（共同） ・2022年 第20回 日本神経理学療法学会「上肢ボタン押し課題における適応的学習能と転倒との関連性」（筆頭） ・2023年 査読:第34回兵庫県理学療法学会 ・2023年 第34回 兵庫県理学療法学会「脳卒中歩行再建におけるHALと高頻度rTMSを併用した効果特性の考察」（共同） ・2023年 第60回 日本リハビリテーション医学会「視床出血により傾倒症状を呈した一例に対する立位練習の効果」（筆頭） ・2024年 第43回 回復期リハビリテーション病棟協会「脳卒中後の歩行再建におけるHAL治療計画の再考」（筆頭） ・2024年 第43回 回復期リハビリテーション病棟協会「理学療法士・作業療法士に対する、症例検討を利用した卒後教育～自己研鑽ではなく業務として～」（共同） ・2025年 第44回 回復期リハビリテーション病棟協会「装具歩行練習による効果が定常化した後、HALを用いた一考察」（筆頭）
職歴・社会活動等	・2014年 姫路ハーベスト医療福祉専門学校卒業 ・2014年 医療法人明倫会本山リハビリテーション病院 入職 ・あらたか訪問看護ステーション 非常勤 ・2018年 公益社団法人日本理学療法士協会認定理学療法士（脳卒中）認定 ・2019年 ドイツ筋骨格医学会日本アカデミー 全コース受講 ・2019年 神戸学院大学大学院 医療リハビリテーション学専攻 修士課程 入学 ・2021年 神戸学院大学大学院 医療リハビリテーション学専攻 修士課程 修了 ・2021年 神戸三田医療福祉専門学校（解剖学・触診非常勤講師） ・2021年 臨床実習指導者講習会修了 ・高齢者総合福祉施設愛しや 非常勤 ・姫路別所高校女子野球部
主な担当科目	コミュニケーション学 神経内科学 運動学実習 脳血管障害

所属	理学療法学科
氏名	戸田 伊代菜
職名	専任教員
資格・免許	理学療法士
最終学歴	姫路ハーベスト医療福祉専門学校 2013.3卒
所属学会等	日本理学療法士協会 兵庫県理学療法士協会
社会活動等	第8回ウィメンズヘルスマンズヘルス理学療法研究学術大会 2022.11
主な担当科目	コミュニケーション学 神経内科学 運動学実習